

# 令和7年度 十勝農試 定期作況報告

<https://www.hro.or.jp/agricultural/research/tokachi/koho/sakkyo.html>

## 作況概要

	秋まき小麦	大豆	小豆	菜豆	ばれいしょ	てんさい
5月20日	平年並	-	-	-	-	やや良
6月20日	やや良	やや良	やや良	やや良	やや良	良
7月20日	平年並	やや良	やや良	平年並	平年並	平年並
8月20日	平年並	平年並	やや良	やや不良	平年並	やや良
9月20日	-	平年並	やや不良	不良	平年並	やや良
10月20日	平年並	良	不良	不良	-	平年並
11月20日	平年並	良	不良	不良	平年並	平年並

注1) 本作況は、十勝農業試験場圃場における各作物の生育調査結果に基づき、調査時点における平年との比較を示したものであり、十勝管内全体の作況を代表するものではありません。

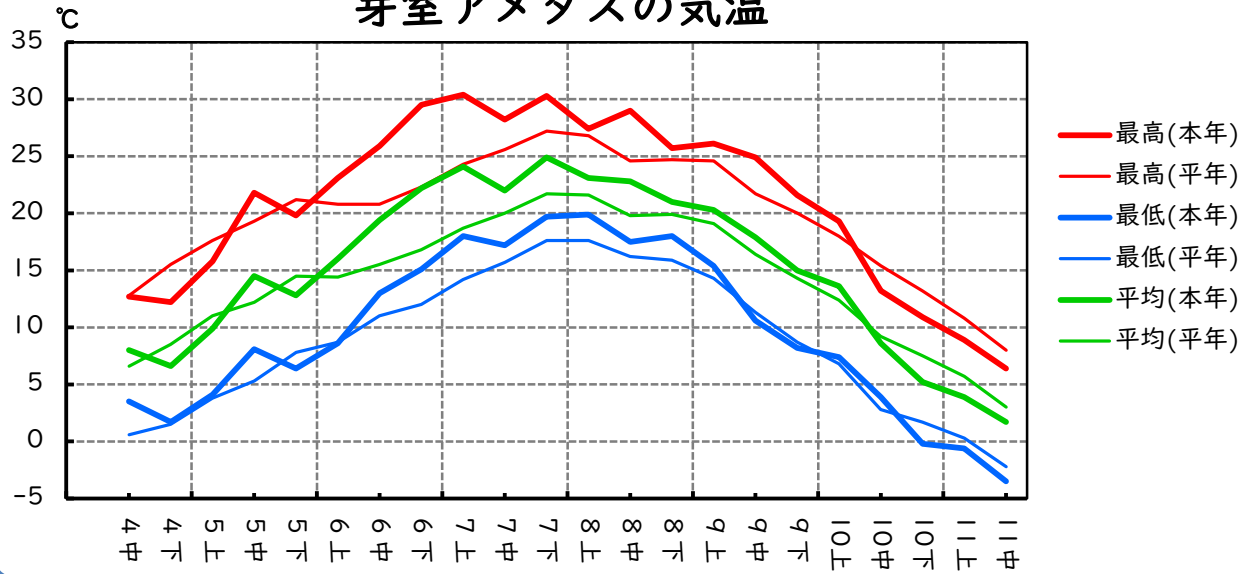
## 気象経過

気象表 (芽室アメダス)

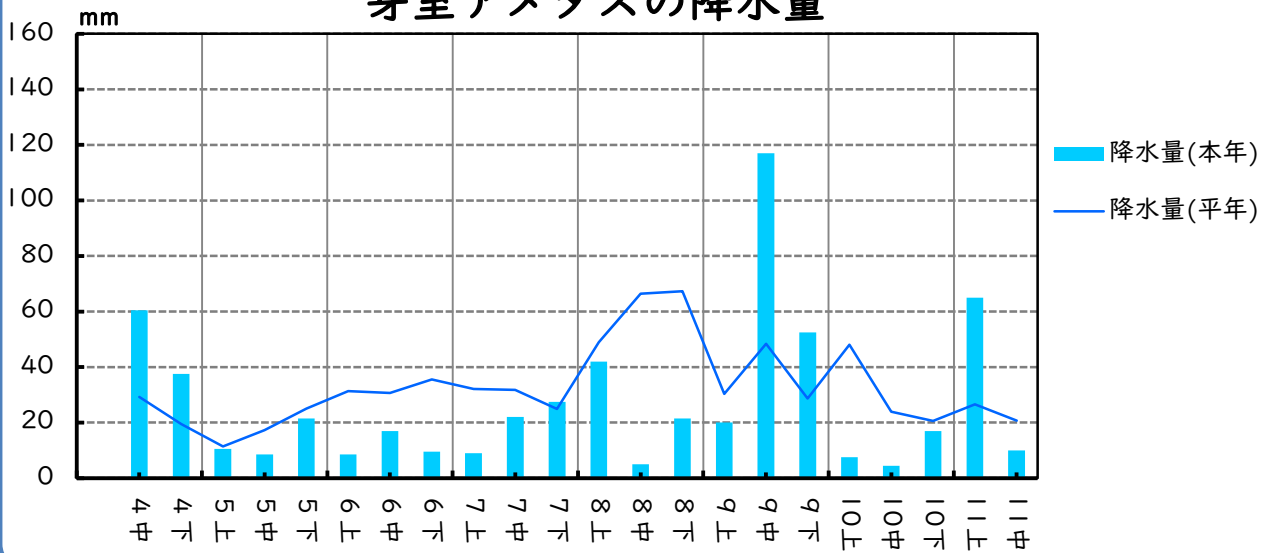
道総研(十勝農業試験場)

年月	旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
令和6年 9月	上旬	20.7	18.9	1.8	27.4	24.1	3.3	13.6	14.5	-0.9	1.0	33.2	-32.2	1	4.1	-3.1	75.4	45.4	30.0
	中旬	17.5	16.1	1.4	24.4	21.2	3.2	10.2	11.2	-1.0	17.0	55.1	-38.1	1	4.5	-3.5	53.6	46.7	6.9
	下旬	14.3	14.1	0.2	19.7	20.1	-0.4	9.2	8.3	0.9	9.0	28.3	-19.3	2	3.0	-1.0	45.3	53.8	-8.5
10月	上旬	14.0	12.0	2.0	19.0	17.7	1.3	9.3	6.3	3.0	23.0	47.1	-24.1	3	4.2	-1.2	43.7	52.0	-8.3
	中旬	10.2	9.0	1.2	17.1	15.1	2.0	2.0	2.7	-0.7	20.5	29.2	-8.7	2	3.0	-1.0	69.5	60.9	8.6
	下旬	9.1	7.2	1.9	15.7	13.0	2.7	2.4	1.5	0.9	27.5	17.9	9.6	1	3.0	-2.0	76.4	64.3	12.1
11月	上旬	4.6	5.9	-1.3	10.7	10.9	-0.2	-2.2	0.6	-2.8	7.5	28.7	-21.2	3	3.2	-0.2	62.0	49.4	12.6
	中旬	3.3	2.9	0.4	8.8	7.7	1.1	-2.8	-2.2	-0.6	0.5	22.3	-21.8	1	2.9	-1.9	52.0	51.9	0.1
	下旬	1.4	-0.2	1.6	5.7	4.6	1.1	-3.7	-5.6	1.9	31.5	14.1	17.4	5	2.3	2.7	45.2	54.3	-9.1
12月	上旬	-1.4	-3.0	1.6	2.5	2.3	0.2	-6.8	-9.0	2.2	0.5	15.7	-15.2	1	2.4	-1.4	56.8	55.0	1.8
	中旬	-5.3	-4.7	-0.6	-0.5	0.3	-0.8	-11.5	-10.7	-0.8	0.0	10.2	-10.2	0	2.0	-2.0	59.3	52.6	6.7
	下旬	-5.9	-5.9	0.0	-0.8	-0.8	0.0	-12.5	-12.5	0.0	2.0	16.4	-14.4	2	1.4	0.6	57.5	58.7	-1.2
令和7年 1月	上旬	-6.6	-7.5	0.9	-0.8	-1.9	1.1	-14.3	-14.9	0.6	0.5	6.2	-5.7	1	1.2	-0.2	56.2	58.0	-1.8
	中旬	-6.1	-8.7	2.6	-0.6	-2.6	2.0	-12.7	-15.8	3.1	0.0	17.0	-17.0	0	2.7	-2.7	54.2	53.7	0.5
	下旬	-3.0	-8.0	5.0	1.2	-2.3	3.5	-7.7	-15.8	8.1	9.0	14.4	-5.4	2	2.2	-0.2	45.6	60.9	-15.3
2月	上旬	-5.2	-8.8	3.6	-0.3	-3.0	2.7	-12.2	-16.6	4.4	57.5	6.6	50.9	3	1.4	1.6	33.6	62.9	-29.3
	中旬	-4.7	-5.4	0.7	0.1	0.4	-0.3	-13.5	-12.9	-0.6	5.5	15.3	-9.8	3	2.4	0.6	49.3	54.6	-5.3
	下旬	-5.4	-5.5	0.1	2.3	0.1	2.2	-14.7	-13.1	-1.6	4.5	12.0	-7.5	1	1.8	-0.8	59.5	58.0	1.5
3月	上旬	-3.8	-3.2	-0.6	1.6	2.4	-0.8	-11.3	-10.3	-1.0	10.0	41.2	-31.2	2	2.6	-0.6	76.4	57.3	19.1
	中旬	-1.8	-0.2	-1.6	3.8	4.8	-1.0	-8.7	-6.1	-2.6	28.5	8.0	20.5	3	1.6	1.4	62.0	68.8	-6.8
	下旬	1.0	1.8	-0.8	6.4	7.4	-1.0	-4.7	-4.0	-0.7	18.0	11.0	7.0	6	2.6	3.4	56.3	82.4	-26.1
4月	上旬	4.8	4.4	0.4	10.8	10.2	0.6	-1.2	-1.4	0.2	12.0	15.4	-3.4	4	2.3	1.7	64.5	70.6	-6.1
	中旬	8.0	6.6	1.4	12.7	12.8	-0.1	3.5	0.6	2.9	60.5	29.2	31.3	7	3.6	3.4	30.6	65.5	-34.9
	下旬	6.6	8.5	-1.9	12.2	15.5	-3.3	1.7	1.5	0.2	37.5	19.5	18.0	4	2.7	1.3	54.9	72.7	-17.8
5月	上旬	9.9	11.0	-1.1	15.8	17.6	-1.8	4.1	3.8	0.3	10.5	11.4	-0.9	2	2.5	-0.5	48.7	68.7	-20.0
	中旬	14.5	12.2	2.3	21.8	19.3	2.5	8.1	5.3	2.8	8.5	17.3	-8.8	2	2.7	-0.7	78.5	69.1	9.4
	下旬	12.8	14.5	-1.7	19.8	21.2	-1.4	6.4	7.8	-1.4	21.5	25.0	-3.5	2	3.6	-1.6	63.7	78.1	-14.4
6月	上旬	16.0	14.4	1.6	23.1	20.8	2.3	8.6	8.7	-0.1	8.5	31.3	-22.8	1	3.2	-2.2	65.0	58.7	6.3
	中旬	19.4	15.5	3.9	25.9	20.8	5.1	13.0	11.0	2.0	17.0	30.7	-13.7	4	3.1	0.9	83.8	45.3	38.5
	下旬	22.2	16.8	5.4	29.5	22.3	7.2	15.1	12.0	3.1	9.5	35.6	-26.1	3	3.9	-0.9	73.9	46.6	27.3
7月	上旬	24.1	18.7	5.4	30.4	24.3	6.1	18.0	14.2	3.8	9.0	32.1	-23.1	3	3.7	-0.7	72.5	46.6	25.9
	中旬	22.0	20.0	2.0	28.2	25.6	2.6	17.2	15.7	1.5	22.0	31.8	-9.8	5	3.8	1.2	41.7	41.5	0.2
	下旬	24.9	21.7	3.2	30.3	27.2	3.1	19.7	17.6	2.1	27.5	24.9	2.6	4	3.3	0.7	55.7	42.2	13.5
8月	上旬	23.1	21.6	1.5	27.4	26.8	0.6	19.9	17.6	2.3	42.0	48.9	-6.9	7	3.9	3.1	30.5	40.6	-10.1
	中旬	22.8	19.8	3.0	29.0	24.6	4.4	17.5	16.2	1.3	5.0	66.4	-61.4	2	5.6	-3.6	58.4	31.3	27.1
	下旬	21.0	19.9	1.1	25.7	24.7	1.0	18.0	15.9	2.1	21.5	67.3	-45.8	5	5.3	-0.3	41.9	40.5	1.4
9月	上旬	20.3	19.1	1.2	26.1	24.6	1.5	15.4	14.3	1.1	20.0	30.4	-10.4	4	3.6	0.4	53.8	49.8	4.0
	中旬	17.9	16.4	1.5	24.9	21.7	3.2	10.6	11.3	-0.7	117.0	48.4	68.6	3	4.2	-1.2	78.1	47.7	30.4
	下旬	15.0	14.3	0.7	21.6	20.0	1.6	8.2	8.7	-0.5	52.5	28.7	23.8	2	3.0	-1.0	69.6	50.9	18.7
10月	上旬	13.6	12.4	1.2	19.3	18.0	1.3	7.4	6.8	0.6	7.5	48.0	-40.5	2	4.2	-2.2	59.2	50.0	9.2
	中旬	8.6	9.2	-0.6	13.2	15.4	-2.2	3.9	2.8	1.1	4.5	23.9	-19.4	4	2.8	1.2	43.0	62.5	-19.5
	下旬	5.2	7.5	-2.3	10.9	13.2	-2.3	-0.2	1.7	-1.9	17.0	20.6	-3.6	2	3.0	-1.0	56.3	64.1	-7.8
11月	上旬	3.9	5.7	-1.8	8.9	10.8	-1.9	-0.6	0.3	-0.9	65.0	26.6	38.4	6	3.1	2.9	44.7	50.2	-5.5
	中旬	1.7	3.0	-1.3	6.4	8.0	-1.6	-3.5	-2.2	-1.3	10.0	20.7	-10.7	2	2.8	-0.8	60.5	52.1	8.4

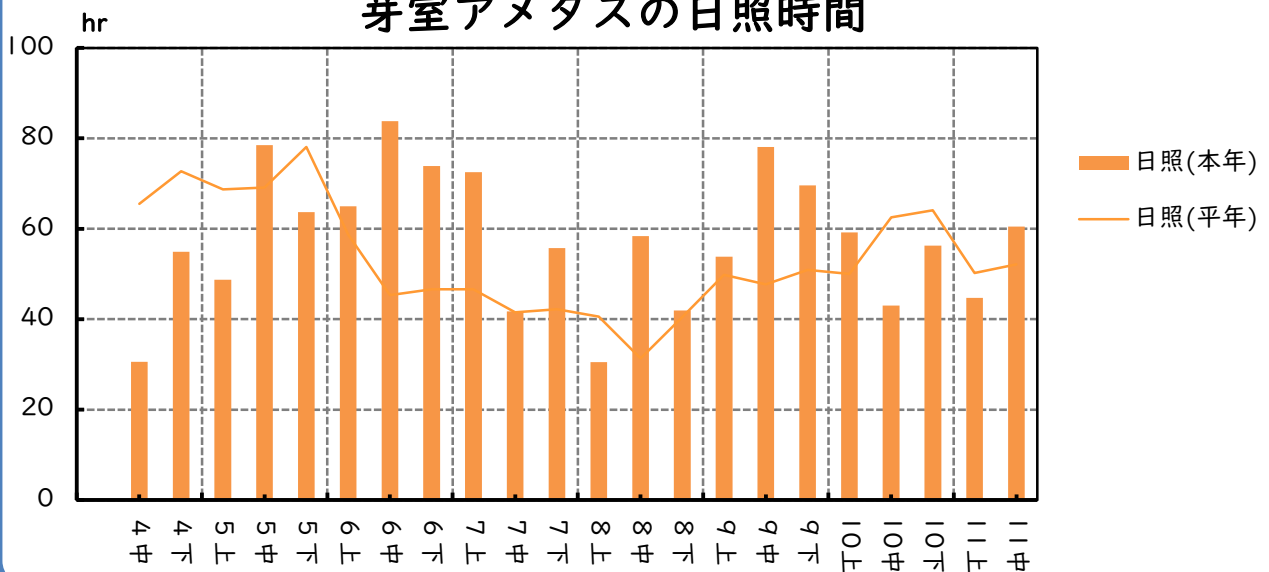
### 芽室アメダスの気温



### 芽室アメダスの降水量



### 芽室アメダスの日照時間



## 令和6年

- 9月 平均気温は、上旬・中旬が高く、下旬が平年並。降水量は、1ヶ月を通じて少なかった。日照時間は、上旬がかなり多く、中旬がやや多く、下旬がやや少なかった。
- 10月 平均気温は、1ヶ月を通じて高かった。降水量は、上旬が少なく、中旬がやや少なく、下旬がやや多かった。日照時間は、上旬がやや少なく、中旬・下旬がやや多かった。
- 11月 平均気温は、上旬が低く、中旬が平年並、下旬が高かった。降水量は、上旬・中旬が少なく、下旬が高かった。日照時間は、上旬が多く、中旬が平年並、下旬がやや少なかった。
- 12月 平均気温は、上旬が高く、中旬がやや低い、下旬が平年並。降水量は、1ヶ月を通じて少なかった。日照時間は、上旬が平年並、中旬がやや多く、下旬が平年並であった。

## 令和7年

- 1月 平均気温は、上旬がやや高く、中旬が高く、下旬がかなり高かった。降水量は、上旬がやや少なく、中旬が少なく、下旬がやや少なかった。日照時間は、上旬・中旬が平年並、下旬が少なかった。
- 2月 平均気温は、上旬がかなり高く、中旬がやや高く、下旬が平年並。降水量は、上旬がかなり多く、中旬・下旬がやや少なかった。日照時間は、上旬がかなり少なく、中旬・下旬が平年並であった。
- 3月 平均気温は、上旬がやや低く、中旬が低く、下旬がやや低かった。降水量は、上旬が少なく、中旬が多く、下旬がやや多かった。日照時間は、上旬がやや低く、中旬がやや多く、下旬がかなり少なかった。
- 4月 平均気温は、上旬が平年並、中旬が高く、下旬が低かった。降水量は、上旬が平年並、中旬・下旬が多かった。日照時間は、上旬が平年並、中旬がかなり少なく、下旬が少なかった。
- 5月上旬 平均気温は低く、降水量は平年並、日照時間は少なかった。
- 5月中旬 平均気温は高く、降水量はやや少なく、日照時間はやや多かった。
- 5月下旬 平均気温は低く、降水量は平年並、日照時間はやや少なかった。
- 6月上旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はやや多かった。
- 6月中旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 6月下旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 7月上旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 7月中旬 平均気温は高く、降水量はやや少なく、日照時間は平年並であった。
- 7月下旬 平均気温はかなり高く、降水量は平年並、日照時間はかなり多かった。
- 8月上旬 平均気温は高く、降水量はやや少なく、日照時間は少なかった。
- 8月中旬 平均気温は高く、降水量はかなり少なく、日照時間はかなり多かった。
- 8月下旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は平年並であった。
- 9月上旬 平均気温は高く、降水量はやや少なく、日照時間は平年並であった。
- 9月中旬 平均気温は高く、降水量はかなり多く、日照時間はかなり多かった。
- 9月下旬 平均気温はやや高く、降水量は多く、日照時間はかなり多かった。
- 10月上旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はやや多かった。
- 10月中旬 平均気温はやや低く、降水量は少なく、日照時間はかなり少なかった。
- 10月下旬 平均気温は低く、降水量は平年並、日照時間はやや少なかった。
- 11月上旬 平均気温は低く、降水量は多く、日照時間はやや少なかった。
- 11月中旬 平均気温は低く、降水量は少なく、日照時間はやや多かった。

## 本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象経過

平均気温は、平年に比べて、5月上・下旬が低かったが、6月上旬～9月下旬が高く経過し、特に6月中旬～7月上旬および7月下旬がかなり高かった。この期間の平均気温の積算値は平年より323℃高い2,917℃となり、平年比112%であった。

降水量は、平年に比べて、5月上旬～9月上旬が平年並から少なく、9月中・下旬が多かった。この期間の降水量の積算値は平年より169mm少ない392mmとなり、平年比70%であった。降水日数は平年より7日少ない49日となり、平年比87%であった。

日照時間は、平年に比べて、5月上・下旬、8月上旬、9月上旬が少なかったが、それ以外の期間は平年並から多く経過した。特に6月中旬～7月上旬、7月下旬、8月中旬、9月中・下旬はかなり多かった。この期間の日照時間の積算値は平年より160時間多い916時間となり、平年比121%であった。

以上から、本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象は、6月中旬～7月上旬が高温・少雨・多照で経過し、この傾向が9月上旬まで続いたことが特徴的であった。平年に比べて、積算の平均気温は高く、降水日数および降水量は少なく、日照時間は多かった。

農耕期間の積算値 芽室アメダス

期間		項目	平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	降水量 (mm)	降水日数 (日)	日照時間 (hr)
4月中旬 ～ 11月上旬	本年		3,337	4,577	2,183	584	74	1,205
	10年平均		3,086	4,326	1,950	732	75	1,129
	比較		251	251	233	-148	-1	76
5月上旬 ～ 9月下旬	本年		2,917	3,869	2,042	392	49	916
	10年平均		2,594	3,466	1,830	561	56	756
	比較		323	403	212	-169	-7	160

## 季節調査について

根雪始は平年より45日遅く、根雪終は平年より6日遅かったことから、積雪期間は平年より39日短い71日間であった。晩霜・初霜ともに平年より1日早かったことから、無霜期間は平年並の161日間であった。

季節表(十勝農業試験場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)	初霜 (年.月.日)	無霜期間 (日)	降雪始 (年.月.日)
本年	R6.10.14	R7.1.24	R7.4.4	71	R7.4.4	R7.4.9	R7.5.1	R7.10.10	161	R7.10.28
平年	10.11	12.10	3.29	110	4.18	4.13	5.2	10.11	161	11.10
比較	3	45	6	△39	△14	△4	△1	△1	0	△13

\*各季節表項目は、令和7年11月20日現在の十勝農試での観測による。平年値は、過去10年の十勝農試作況の季節表データの平均値。

令和6(2024)年播種 十勝農試定期作況報告 秋まき小麦

月	作況	事由
令和6年 10月20日	平年並	播種期および出芽期は平年より3日遅かった。播種後の気温が高かったことから、草丈および葉数は平年並で、茎数はやや多く、生育は順調である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
令和7年 5月20日	平年並	根雪始は平年より45日遅く、根雪終は平年より6日遅いため、積雪期間は39日短かった。雪腐病の発生はわずかで、越冬後の生育状況は良好であった。起生期は平年より7日遅く、起生期の茎数は越冬前と同様にやや多い。4月以降の気温は概ね平年並で推移した。平年と比べて、5月20日時点の草丈は長く、茎数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	やや良	出穂期は平年より4日遅かった。平年と比べて、草丈は長く、茎数は多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	平年並	6月中旬から7月上旬までの気温がかなり高く推移したことから、成熟期は平年より8日早かった。平年と比べて稈長はやや長く、穂長は同程度、穂数はやや多かった。7月4日の降雨により倒伏が“少”程度発生した。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	平年並	子実重は平年比108%とやや多かったが、穀粒は小粒で、容積重、2.2mm篩上率、千粒重は平年を下回った。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
11月20日	平年並	播種期および出芽期は平年より3日遅かった。根雪始は平年より45日遅く、根雪終は平年より6日遅いため、積雪期間は39日短かった。起生期は平年より7日遅く、起生期の茎数は越冬前と同様にやや多かった。4月上旬から5月下旬の気温は平年並であり、出穂期は平年より4日遅かった。6月上旬から7月上旬までの気温がかなり高く推移したことから、成熟期は平年より8日早かった。平年と比べて稈長はやや長く、穂長は同程度、穂数はやや多かった。7月4日の降雨により倒伏が“少”程度発生した。子実重は平年比108%とやや多かったが、容積重、2.2mm篩上率、千粒重は平年を下回った。検査等級は、1等であった。 以上のことから、本年の作況は平年並である。

生育データ

品種名		きたほなみ		
項目/年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		9.24	9.21	3
出芽期(月日)		10.1	9.28	3
起生期(月日)		4.8	4.1	7
出穂期(月日)		6.4	5.31	4
成熟期(月日)		7.10	7.18	△ 8
葉数(枚)	10月20日	3.8	3.8	0.0
草丈 (cm)	10月20日	20.5	21.3	△ 0.8
	5月20日	59.3	52.1	7.2
	6月20日	101.2	92.0	9.2
茎数 (本/㎡)	10月20日	702	599	103
	11月15日	1,864	1,257	607
	起生期	2,109	1,788	321
	5月20日	1,367	1,364	3
成熟期	6月20日	839	759	80
	稈長(cm)	88	81	7
	穂長(cm)	8.5	8.8	△ 0.3
	穂数(本/㎡)	819	748	71
子実重(kg/10a)		837	778	59
同上対平年比(%)		108	100	8
容積重(g/L)		812	842	△ 30
2.2mm篩上率(%)		86.0	94.8	△ 8.8
千粒重(g)		34.0	39.2	△ 5.2
検査等級		1	1	-

備考1) 平年値は、前7か年中、令和3年収穫(豊作年)、平成30年収穫(凶作年)を除く5年平均。年次は収穫年。

2) △は平年より早、少、短を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	播種日 (月日)	播種量 (粒/㎡)
9.6	4	アカクローバ	30	9.24	255

肥料名	施用量 (kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	
S502	80	4.0	16.0	9.6	4.0	基肥
硫安	38	8.0				追肥(4/23)
硫安	19	4.0				追肥(5/22)

令和7(2025)年度 十勝農試 定期作況報告 大豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年より1日早い5月19日であった。播種後の降水量は平年並で土壌水分が十分にあったことから、出芽は齊一であった。出芽期は平年より1日早い5月30日で、出芽率は平年を上回った。6月上～中旬は高温多照に経過したことから、主茎長・主茎節数とも平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	やや良	6月下旬以降、高温多照に経過したため、開花始は平年より9日早かった。主茎長、主茎節数は平年をやや上回っており、分枝数は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	平年並	7月下旬以降も引き続き高温に経過し、登熟は順調に進行している。主茎長は平年よりやや短く、主茎節数は平年をやや上回り、分枝数は平年を上回っている。着莢数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
9月20日	平年並	8月下旬以降も引き続き高温に経過したため、登熟は順調に進行し、成熟期は平年より11日早かった。主茎長は平年よりやや短く、主茎節数は平年並である。分枝数は平年を上回っている。着莢数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	良	着莢数、百粒重は平年並であったが、一英内粒数は平年を大きく上回り、子実重は平年比112%と多収であった。屑粒率は0.1%と平年より低かった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種期は平年より1日早い5月19日であった。播種後の降水量は平年並で土壌水分が十分にあったことから、出芽は齊一であった。出芽期は平年より1日早い5月30日で、出芽率は平年を上回った。その後も高温多照に経過したため、開花始は平年より9日早かった。開花後も気象は高温多照に経過したため、登熟は順調に進行し、成熟期は平年より11日早かった。主茎長は平年よりやや短く、主茎節数は平年並で、分枝数は平年を上回った。着莢数と百粒重は平年並であったが、一英内粒数は平年を大きく上回り、子実重は平年比112%と多収であった。屑粒率は0.1%と平年より低く、検査等級は1等で平年を上回った。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		ユキホマレ		
項目/年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		5.19	5.20	△1
出芽期(月日)		5.30	5.31	△1
出芽率(%) <sup>3)</sup>		98.0	89.7	8.3
開花始(月日)		7.04	7.13	△9
成熟期(月日)		9.12	9.23	△11
主茎長 (cm)	6月20日	19.3	13.0	6.3
	7月20日	68.6	67.0	1.6
	8月20日	69.9	75.2	△5.3
	9月20日	67.2	73.5	△6.3
	成熟期	67.2	73.3	△6.1
主茎節数 (節)	6月20日	4.4	3.1	1.3
	7月20日	11.2	10.4	0.8
	8月20日	11.4	10.8	0.6
	9月20日	10.9	10.8	0.1
	成熟期	10.9	10.9	0.0
分枝数 (本/株)	7月20日	6.3	4.9	1.4
	8月20日	7.4	4.9	2.5
	9月20日	6.2	4.8	1.4
	成熟期	6.2	4.8	1.4
着莢数 (英/株)	8月20日	75.4	76.7	△1.3
	9月20日	78.0	77.0	1.0
	成熟期	78.0	77.4	0.6
一英内粒数(粒)		2.00	1.80	0.20
子実重(kg/10a) <sup>4)</sup>		444	395	49
百粒重(g) <sup>4)</sup>		38.2	37.9	0.3
屑粒率(%)		0.1	5.1	△5.0
品質(検査等級) <sup>5)</sup>		1等	2中	—
子実重対平年比(%)		112	100	12

備考1) 平年値は、前7か年中、令和6年(豊作年)および平成30年(凶作年)を除く5年平均である。

- △は、平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
- 間引き直前に調査した値。
- 水分含量15%に換算した値。
- 農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株 本数	株数 (株/10a)	播種期 (月日)	種子 処理
16.8	3	ソルガム	60	20	2	8,333	5.19	クルーザー MAXX
施肥量(kg/10a)								
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥	その他			
1.8	15.0	7.8	3.0	なし	なし			

令和7(2025)年度 十勝農試定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年より1日遅い5月26日であった。播種前後に十分な降雨があったため、出芽期は平年並であった。6月が平年より高温に経過したことから、主茎長および本葉数は平年を上回っている。以上のことから現在の作況はやや良である。
7月20日	やや良	6月下旬～7月中旬が高温に経過したことから、開花始は平年より5日早い7月16日であった。主茎長は平年並であり、本葉数は平年を上回っている。以上のことから現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	7月下旬～8月中旬が高温に経過したことから、主茎長および本葉数は平年を上回り、分枝数は平年並であった。着莢数は「きたろまん」で平年並、「エリモ167」で平年より多かった。以上のことから現在の作況はやや良である。
9月20日	やや不良	8月下旬～9月上旬が高温少雨に経過したことから、成熟期は平年より6～8日早かった。主茎長および主茎節数は平年を上回ったが、着莢数および一莢内粒数は平年を下回った。以上のことから現在の作況はやや不良である。
10月20日	不良	登熟期間が高温に経過したため、百粒重は平年を下回り、子実重の平年比は「きたろまん」で86%、「エリモ167」で70%と平年を大きく下回った。屑粒率は平年より少なかった。以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	播種期は平年より1日遅かったが、播種前後の十分な降雨により出芽期は平年並であった。生育期間を通して高温に経過したことから開花始は平年より5日早く、成熟期は6～8日早かった。また、主茎長および主茎節数は平年を上回った。7月の高温少雨により着莢障害が見られ、着莢数および一莢内粒数は平年を下回った。また、登熟期間が高温に経過したため、百粒重は平年を下回り、子実重の平年比は「きたろまん」で86%、「エリモ167」で70%と平年を大きく下回った。屑粒率は平年より低く、検査等級は平年より優った。以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名	きたろまん			エリモ167			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次							
播種期(月日)	5.26	5.25	1	5.26	5.25	1	
出芽期(月日)	6.9	6.8	1	6.9	6.9	0	
開花始(月日)	7.16	7.21	△ 5	7.16	7.21	△ 5	
成熟期(月日)	9.7	9.13	△ 6	9.6	9.14	△ 8	
主茎長 (cm)	6月20日	4.6	4.1	0.5	5.3	4.2	1.1
	7月20日	20.6	21.8	△ 1.2	23.4	22.7	0.7
	8月20日	76.8	69.6	7.2	70.1	67.7	2.4
	9月20日	82.8	73.5	9.3	72.2	70.1	2.1
	成熟期	82.8	73.4	9.4	72.2	70.9	1.3
本葉数 (枚)	6月20日	1.2	0.5	0.7	1.2	0.5	0.7
	7月20日	8.4	6.9	1.5	9.3	7.1	2.2
	8月20日	17.8	12.9	4.9	18.3	14.0	4.3
主茎節数 (節)	9月20日	18.2	15.3	2.9	18.7	16.2	2.5
	成熟期	18.2	15.3	2.9	18.7	16.3	2.4
分枝数 (本/株)	7月20日	3.1	3.0	0.1	3.8	2.9	0.9
	8月20日	2.9	3.0	△ 0.1	4.2	4.0	0.2
	9月20日	3.1	2.9	0.2	3.8	3.5	0.3
	成熟期	3.1	2.8	0.3	3.8	3.5	0.3
着莢数 (莢/株)	8月20日	51.8	51.0	0.8	66.7	59.2	7.5
	9月20日	41.1	48.4	△ 7.3	48.2	55.0	△ 6.8
	成熟期	41.1	48.4	△ 7.3	48.2	54.1	△ 5.9
一莢内粒数(粒)	5.60	5.99	△ 0.39	5.61	5.92	△ 0.31	
総重(kg/10a)	542	587	△ 45	423	608	△ 185	
子実重(kg/10a)	298	345	△ 47	239	342	△ 103	
百粒重(g)	14.6	16.3	△ 1.7	11.8	14.3	△ 2.5	
屑粒率(%)	1.7	5.3	△ 3.6	2.5	4.2	△ 1.7	
品質(検査等級)	1等	2下	-	2中	2下	-	
子実重対平年比(%)	86	100	△ 14	70	100	△ 30	

- 備考
- 1) 平年値は、前7か年中、令和3年(豊作年)および令和2年(凶作年)を除く5か年平均である。
  - 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
  - 3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は総実莢を示す。
  - 4) 子実重及び百粒重は、水分含量15%に換算した値。
  - 5) 品質(検査等級)は、農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12.0	3	えん麦 野生種	60	20	2	8,333	5.26

施肥量 (kg/10a)					
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥	その他
4	20	11.2	4	なし	なし

# 令和7(2025)年度十勝農試定期作況報告 菜豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年並の5月27日であった。出芽期は平年並から1日遅かった。6月上旬および中旬は高温多照に経過したため、草丈および葉数は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	平年並	6月下旬から7月中旬までかなり高温に経過したため、開花始は平年より8-10日早かった。「雪手亡」では草丈および葉数は平年並で、分枝数は平年を上回っている。「大正金時」では草丈および葉数は平年を下回っており、分枝数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや不良	7月下旬から8月中旬までかなり高温に経過したため、「大正金時」では平年より11日早く成熟期に達した。草丈および着莢数は平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	不良	8月下旬は高温に経過したため、「雪手亡」では平年より18日早く成熟期に達した。「雪手亡」、「大正金時」とともに着莢数および一莢内粒数は平年を下回り、子実重は平年比44-51%と平年を著しく下回った。 以上のことから、現在の作況は不良である。
10月20日	不良	百粒重は平年を下回った。篩下粒が多く、屑粒率は平年をかなり上回った。 以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	播種期は平年並であった。出芽期は平年並から1日遅かった。その後はかなり高温に経過したため、開花始は平年より8-10日、成熟期は11-18日早かった。生育期間を通して少雨であったため、草丈は平年より短く、主茎節数は平年並から少なかった。分枝数は平年並であった。着莢数および一莢内粒数は少なく、百粒重は軽かった。子実重は平年比44-51%と平年を著しく下回った。篩下粒が多く、屑粒率は平年をかなり上回った。検査等級は平年をやや下回った。 以上のことから、本年の作況は不良である。

## 生育データ

品種名	雪手亡			大正金時			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次							
播種期(月日)	5.27	5.27	0	5.27	5.27	0	
出芽期(月日)	6.6	6.6	0	6.8	6.7	1	
開花始(月日)	7.7	7.17	△ 10	7.1	7.9	△ 8	
成熟期(月日)	8.29	9.16	△ 18	8.16	8.27	△ 11	
草丈 (cm)	6月20日	12.2	7.5	4.7	16.1	10.2	5.9
	7月20日	61.7	60.7	1.0	42.0	47.4	△ 5.4
	8月20日	59.3	70.4	△ 11.1	-	47.7	-
	成熟期	59.3	68.2	△ 8.9	42.0	47.6	△ 5.6
葉数 (枚)	6月20日	2.3	1.1	1.2	2.1	1.0	1.1
	7月20日	7.1	6.6	0.5	3.0	3.8	△ 0.8
	8月20日	7.1	7.0	0.1	-	3.6	-
主茎節数(節)	成熟期	9.1	8.7	0.4	5.0	5.7	△ 0.7
分枝数 (本/株)	7月20日	14.8	8.7	6.1	7.8	7.6	0.2
	8月20日	8.5	8.2	0.3	-	6.9	-
	成熟期	8.5	8.4	0.1	7.0	7.2	△ 0.2
着莢数 (莢/株)	8月20日	26.5	28.5	△ 2.0	-	19.1	-
	成熟期	26.5	31.4	△ 4.9	16.6	18.7	△ 2.1
一莢内粒数(粒)	2.99	4.35	△ 1.36	2.14	2.74	△ 0.60	
総重(kg/10a)	500	718	△ 218	340	525	△ 185	
子実重(kg/10a)	195	379	△ 184	106	241	△ 135	
百粒重(g)	26.0	33.7	△ 7.7	48.1	61.1	△ 13.0	
屑粒率(%)	54.1	12.4	41.7	77.5	41.9	35.6	
品質(検査等級)	2中	2上	-	3下	3中	-	
子実重平年比(kg/10a)	51	100	△ 49	44	100	△ 56	

備考 1) 平年値は、前7か年中、平成30年(豊作年)および令和6年(凶作年)を除く5か年平均である。

2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。

3) 屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒等を含む。

4) 子実重、百粒重は水分含量16.0%に換算した値。

5) 品質(検査等級)は、農産物検査規格に準じるものである。

## 耕種概要

一区面積 (m <sup>2</sup> )	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株 本数	株数 (株/10a)
12.0	3	緑肥えん麦	60	20	2	8,333

施肥量(kg/10a)					
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥	その他
4.0	20.0	11.2	4.0	なし	なし

令和7(2025)年度 十勝農試 定期作況報告 ばれいしょ

月	作況	事由
6月20日	やや良	植付期は平年より2日早く、萌芽期は1日遅かった。萌芽後、6月上中旬の気温は平年より高かったため、茎長は平年を上回っている。また、茎数も平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	平年並	開花始は平年より4～6日早かった。6月下旬～7月中旬の降水量が平年より少なかったため、茎長は平年をやや下回っている。上いも重は、「男爵薯」が平年比96%、「トヨシロ」が同104%であり、平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	平年並	6月上旬以降の気温が平年より高く経過したことから、「男爵薯」では、枯凋期が平年より4日早かった。上いも重は、「男爵薯」が平年比105%、「トヨシロ」が同102%であり、平年並である。でん粉価は平年と比べて、「男爵薯」が3.1ポイント、「トヨシロ」が2.2ポイント低い。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
9月20日	平年並	6月上旬以降の気温が平年より高く経過したことから、「トヨシロ」の枯凋期は平年より4日早かった。「男爵薯」では、上いも数が平年よりやや多く、上いもの平均重は平年並であったため、上いも重は平年比106%とやや上回った。でん粉価は平年より3.0ポイント低かった。「トヨシロ」では、上いも数は平年より少なく、上いもの平均重は平年より重かったため、上いも重は平年比103%と平年並であった。でん粉価は平年より1.5ポイント低かった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
11月20日	平年並	植付期は平年より2日早く、萌芽期は1日遅かった。萌芽後、6月上中旬の気温が平年より高かったことから生育は進み、開花始は平年より4～6日早かった。6月下旬～7月中旬の降水量が平年より少なかったため、茎長は、平年を下回った。開花始以降の気温も平年より高く経過したことから、枯凋期は「男爵薯」、「トヨシロ」ともに平年より4日早かった。「男爵薯」では、上いも数が平年よりやや多く、上いもの平均重は平年並であったため、上いも重は平年比106%とやや上回った。でん粉価は平年より3.0ポイント低かった。「トヨシロ」では、上いも数は平年より少なく、上いもの平均重は平年より重かったため、上いも重は平年比103%と平年並であった。でん粉価は平年より1.5ポイント低かった。 以上のことから、本年の作況は平年並である。

生育データ

品種名		男爵薯			トヨシロ		
項目/年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期(月日)		5.8	5.10	△ 2	5.8	5.10	△ 2
萌芽期(月日)		5.30	5.29	1	5.31	5.30	1
開花始(月日)		6.23	6.27	△ 4	6.22	6.28	△ 6
枯凋期(月日)		8.16	8.20	△ 4	8.23	8.27	△ 4
茎長 (cm)	6月20日	35.0	24.8	10.2	33.7	22.5	11.2
	7月20日	45.4	51.9	△ 6.5	55.8	66.9	△ 11.1
	8月20日	46.6	52.8	△ 6.2	55.4	68.4	△ 13.0
茎数 (本/株)	6月20日	4.9	4.3	0.6	3.5	3.0	0.5
	7月20日	5.0	4.5	0.5	3.8	3.1	0.7
7月20日	上いも重(kg/10a)	2,210	2,314	△ 104	2,849	2,732	117
8月20日	上いも重(kg/10a)	4,084	3,907	177	4,249	4,155	94
	同上平年比(%)	105	100	5	102	100	2
	でん粉価(%)	12.0	15.1	△ 3.1	14.3	16.5	△ 2.2
収穫期	上いも数(個/株)	13.1	12.1	1.0	9.5	10.7	△ 1.2
	上いもの平均重(g)	70	72	△ 2	102	89	13
	上いも重(kg/10a)	4,084	3,849	235	4,306	4,173	133
	中以上いも重(kg/10a)	3,139	2,899	240	3,927	3,598	329
	でん粉価(%)	12.0	15.0	△ 3.0	14.5	16.0	△ 1.5
平年比(%)	上いも重	106	100	6	103	100	3

備考1) 平年値は、前7か年中、令和5年(豊作年)および令和6年(凶作年)を除く5か年平均である。

2) △は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	株数 (株/10a)	植付日 (月日)
18	3	えん麦 野生種	75	30	4,444	5.8
施肥量(kg/10a)						
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥	その他	
8	20	14	5	3,000	なし	

令和7(2025)年度 十勝農試定期作況報告 てんさい

月	作況	事由
5月20日	やや良	移植期は4月23日で平年より4日早く、移植後すぐに降雪があったが障害はなく、活着は順調であった。移植期が早く、5月中旬の気温が高かったことから、平年と比べて草丈はやや長く、生葉数はやや多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
6月20日	良	6月上中旬の気温が高く、また適度な降水量があったことから、生育は順調であった。平年と比べて草丈は長く、生葉数はやや多い。 以上のことから、現在の作況は良である。
7月20日	平年並	6月下旬から7月中旬までの気温はかなり高く、日照時間は多かった。降水量は少なく、7月上旬以降干ばつ傾向であった。平年に比べて草丈は短く、生葉数は少ない。根重は平年比101%と平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや良	7月下旬から8月中旬までの気温は高く、日照時間も多かった。7月中旬まで少雨、干ばつであったが、7月下旬以降の降雨により生育は回復した。平年に比べて草丈は短く、生葉数はやや少ないが、根重は平年比111%と重い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	平年に比べて草丈は短く、生葉数は少ないが、根重は平年比114%と重い。褐斑病の発生は少ない。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	平年並	収穫は平年より2日早い10月14日に行った。根重は平年比118%で、根中糖分は平年より2.48ポイント低い、平年比84%で、糖量は同比100%であった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
11月20日	平年並	移植期は4月23日で平年より4日早く、移植後すぐに降雪があったが障害はなく、活着は順調であった。6月下旬から7月中旬までの気温はかなり高く、7月上中旬頃は少雨で、干ばつであったが、7月下旬から8月上旬の降雨により生育は回復した。生育期間の気温は高く、日照時間はやや多く、降水量は少なかった。収穫は平年より2日早い10月14日に行った。褐斑病の発生は少なかった。根重は平年比118%で、根中糖分は平年より2.48ポイント低い、平年比84%で、糖量は同比100%であった。 以上のことから、本年の作況は平年並である。

生育データ

品種名		アンジー		
項目/年次	本年	平年	比較	
播種期(月日)	3.17	3.15	2	
発芽期(月日)	3.24	3.24	0	
移植期(月日)	4.23	4.27	△ 4	
収穫期(月日)	10.14	10.16	△ 2	
草丈 (cm)	5月20日	9.9	7.4	2.5
	6月20日	50.6	40.3	10.3
	7月20日	55.2	63.2	△ 8.0
	8月20日	56.1	64.9	△ 8.8
	9月20日	50.9	62.8	△ 11.9
生葉数 (枚)	5月20日	9.3	7.4	1.9
	6月20日	17.3	16.2	1.1
	7月20日	20.1	24.9	△ 4.8
	8月20日	26.1	28.1	△ 2.0
	9月20日	28.6	31.9	△ 3.3
根重 (kg/10a)	7月20日	2,661	2,632	29
	8月20日	6,543	5,916	627
	9月20日	8,616	7,575	1,041
根重(kg/10a)		8,969	7,573	1,396
根中糖分(%)		13.37	15.85	△ 2.48
糖量(kg/10a)		1,199	1,200	△ 1
平年比(%)	根重	118	100	18
	根中糖分	84	100	△ 16
	糖量	100	100	0

備考1) 平年値は前7か年中、令和3年(豊作年)および令和5年(凶作年)を除く5か年平均。

2) △は平年より早、少、短、軽、低を表す。

3) 本年より調査品種をアンジーに変更した。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅	株間	株数	移植期
			(cm)	(cm)	(株/10a)	(月日)
42.8	3	アカクローバ	60	23.8	7,003	4.23
施肥量(kg/10a)						
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	B <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	堆肥	その他
15.0	21.3	13.8	5.0	0.38	3,000	なし